



2022-23 年度

IRテーマ イマジンロータリー

地区方針 未来を描こう、笑顔でつなごう

~一人一人のチャレンジを力に!変化に対応できるクラブを目指して~

本日の例会プログラム 2022年12月2日 (第2446回) No. 2326

点鐘 12:30 卓話担当者 会長・幹事

斉唱 君が代・奉仕の理想 卓話者 "

演 題 「 クラブフォーラム 」

前回の例会記録 2022年11月18日 (第2445回)

〇斉唱:「日も風も星も」

〇出席者: 会員 20 名中 16 名出席 出席率 80.00%

会長挨拶 菊田 利昭



今日はDEIについてお話ししたいと思います。先日の地区大会でもDEIの説明があってありたし、ガバナー公いましたし、ガバナーのいましたし、ガバナーのいたりでもDEIにいたように、近年ロータリーク

ラブではDEIに力を入れています。国際ロータリー理事会は2019年1月の理事会においてロータリーのDEIの声明を採択し、2020年9月にはDEIタスクフォースが設置されました。

DEIとは何かというと、これはDiversi ty、Equity、Inclusionの頭文字 をとったものです。

Diversity(多様性)は、年齢、民族、 人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、 性別、性的志向、性自認への言及にかかわらず、あ らゆる背景、経験、アイデンティティをもつ人がい ることを意味しており、ロータリーはあらゆる背景をもつ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎するとしています。性別、人種、障害の有無等にかかわらず、ロータリアンとして歓迎するということですね。

Equity(公平さ)とは、参加者が快適かつ生産的な経験をできるよう、さまざまなレベルの支援、機会、リソースを提供する方法について慎重に検討することを意味しており、ロータリーはクラブに対することを想会の均等を保つよう努めにしておりません。篭橋ガバナーの説明によれば、るがよりません。篭橋ガバナーの説明によれば、るがを見ようとできるできないが公平とは言えない、ことがの外を見ることができないが公平とは言えない、ことだそうにする、これが公平とは言えて3人とも窓の外を見ることだそうにするようにが必要な会員に支援を提供することで公平さが保たれるということです。

Inclusion(包摂)とは、すべての人が 歓迎され、尊重され、大切にされる経験を想像する

疾病予防と治療月間

例	12月9日(金)	12月17日(土)	12月23日(金)	12月30日(金)
123	卓話担当者:加藤 清久君	年忘れ家族会	休会	休会
会	卓話者: "	(16 日振替)		
	演題:「経済雑話」		定款による休会	定款による休会
予		会場:名古屋東急ホテル		
定		受付:17:30		
Æ		点鐘:18∶00		

ことを意味しており、ロータリーはあらゆる人が歓迎されていると感じ、尊重され、会員として大切にされるクラブの環境づくりに力を注いでいるとしています。多様性のある人を会員にするだけでは足りず、その会員を歓迎し尊重して仲間として受け入れることが必要だということです。ロータリーの「親睦」の精神に通じるものではないかと思います。このDEIは、ロータリークラブに限った考え方ではなく、パナソニック等、国内外の企業でも採用されているものだそうです。

当クラブでは会員増強が喫緊の課題です。多様性のある方々を会員に迎え入れ、公平さをもってその会員を扱い、仲間としてその会員を受け入れれば、会員増強にもつながると思います。DEIの考え方を当クラブでも取り入れていきましょう。

幹事報告

- ・11/8(火)12RC 会長幹事会 於ヒルトン名古屋 菊田会長・熊澤幹事 出席
- 11/9(水)尾張旭市民ゴルフ大会委員会 井田委員 出席
- ・11/10(木) 地区研修実行委員会 於ガバナー事務 所 森井地区研修実行副委員長 出席
- 11/11(金)地区国際奉仕委員会 於ガバナー事務 所 森井地区国際奉仕委員長 出席
- ・11/11(金)指名委員会 於例会場 菊田会長・熊澤 幹事・森井副会長・桜井直前会長・加藤 会長エレクト・谷口亜弥副幹事・井田委 員 出席

次回例会: 12/2(金)年次総会 ※11/25(金)休会 次回会合: 12/2(金)第 10 回理事役員会 於第 1 会 議室 13:40~

ニコボックス

○地区大会に参加された皆様、お疲れ様でした。懇 親会のお釣りをニコボックスに寄付します。

菊田 利昭君

- ○昨日のロータリーロマンにふれあう会、楽しかったです。参加された皆様、ありがとうございました。菊田 利昭君
- ○舟橋先生、卓話を楽しみにしています。

菊田 利昭君、飯田 幸雄君、加藤 清久君 加藤 知徳君、金森 俊輔君、箕輪 良孝君

○ロータリーロマンの会で箕輪さんに感謝して。

飯田 幸雄君

- 〇昨日は大変ご無礼を致しました。「あな」があった ら入りたいくらいです。 加藤 清久君
- ○地区大会に出席できず申し訳ありませんでした。 仕事で無理なスケールを組み、寝込みました。こ れからは自重したいと思います。 桜井 雅博君
- ○本日健康トレーニングです。免疫カアップの体操 をしていきます。宜しくお願いします。

田中 祐子さん

- 〇ロータリーロマンの会、箕輪さんありがとうござ いました。会長・幹事はお忙しそうですね。

西尾 輝久君

- 〇ロータリーロマンの会、大変有意義に楽しく過ご させていただきました。皆様も大いに参加される ことを。 古橋 裕志君
- 〇菊田会長、熊澤幹事、西尾さん、13 日の二次会、 少しおつりが出ましたので、ニコボックスに入れ ておきます。 森井 晴生君

卓話

イマジン ロータリー2022-23年度 10第ロータリー

「責任能力について」 舟橋 龍秀

行為が犯罪になるには、 犯罪=構成要件に該当 し、違法かつ有責の行為 です。構成要件とは、① 刑法に書かれている犯

罪の定型・パターン 例:殺人罪=刑法199条の 構成要件は「人を殺す」こと

②犯罪の予告法律に予め書かれていない行為は犯罪とならない。

違法性については、構成要件に該当する行為は原則として違法であるが、特別な事情がある場合は、 適法となる。このような事情を違法性阻却事由という。法令業務、正当業務正当防衛、緊急避難日が愛 車の承諾のある行為のこと。

責任については、責任とは、犯罪行為について、 その行為者を非難することができること。すなわち、 非難可能性、責任能力=刑事責任を負う能力、構成 要件に該当する違法な行為をしても、行為者に責任 を負わせるには、行為者が責任能力を持っているこ とが必要である。

- ① 責任無能力:心神喪失者、14歳未満の者
- ② 限定責任能力:心神耗弱者

精神鑑定の前提となる2要素は、生物学的要素・ 精神障害の有無と心理学的要素・善悪の判断能力 (弁識能力)、行動を制御する能力(行動制御能力) の有無及び障害の程度です。

【犯行と精神障害の関係を整理する7つの着眼点】

- ①動機の了解可能性/了解不能性
- ②犯行の計画性、突発性、偶発性、衝動性
- ③行動の意味・性質、反道徳性、違法性の認識
- ④精神障害による免責可能性有無と犯行の関係
- ⑤平素の人格に対する犯行の異質性/親和性
- ⑥犯行の一貫性・合目的性/非一貫性・非合目的性 ⑦犯行後の自己防御・危機回避的行動の有無

【鑑定医と裁判所の役割分担】

精神科医の役割

「精神の障害の有無・程度、ならびに、それが認識・ 制御に関する精神機能に及ぼした影響の有無・程 度」

裁判所の役割

「認識・制御に関する残された精神機能(これが残されていなければただちに心神喪失)を前提に、当該事案における具体的な違法性の認識あるいは犯罪衝動の制御がなしえたか」を、法規範の立場からの要求をいれて判断する。」